

## 日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス CEDEC 2013

### 優れたコンピュータエンターテインメント制作技術の開発者を称える 『CEDEC AWARDS 2013』5部門の最優秀賞を発表 「Dの食卓」の故・飯野氏、元ソニー久夛良木氏らが受賞



CEDEC 2013

会期:2013年8月21日(水)~23日(金) 会場:神奈川県「パシフィコ横浜」

テーマ:「BE BOLD! (ビイ・ボールド)」

CEDEC 運営委員会では、会期中のイベントとして開催するコンピュータエンターテインメントに関わる技術およびその開発者を表彰する『CEDEC AWARDS 2013』(<http://cedec.cesa.or.jp/2013/event/awards/>)の5部門の最優秀賞を決定し、本日8月22日、「CEDEC 2013」会場において発表と授賞式を行いました。

本日発表した最優秀賞は、各部門優秀賞を対象に、CEDEC 2013 受講申込者、講演者の皆様と、CEDEC 運営委員会の投票により決定いたしました。各部門の最優秀賞受賞者および授賞理由は次の通りです。

また、発表授賞式では、昨年に引き続き、2012年7月に結成されたゲーム音楽を主体に演奏活動を行う「日本BGMフィルハーモニー管弦楽団」による演奏が行われました。

#### ■CEDEC AWARDS 2013 最優秀賞

##### 【エンジニアリング部門】

Oculus Rift Development Kit – 圧倒的で革新的なVR環境の提供

「Oculus Rift」開発チーム (Oculus VR, Inc.)

授賞理由: ゲームに特化したHMD。本格的な展開はこれからだが、デモレベルのソフトウェアにおいても圧倒的で過去にない没入感を提供している。

広い視野角をもった本格的なVRデバイスを普及可能な価格で提供し、オープンなSDKとともにゲームに新しい変革をもたらす高い可能性を評価。

##### 【ビジュアル・アーツ部門】

3Dの空間を生かした大胆な演出と、2Dアニメーションのキャラクター表現の融合

「アニメ ジョジョの奇妙な冒険」オープニング制作チーム(有限会社神風動画)

授賞理由: JOJOの世界観をより特徴的にアレンジし、読者のイメージを上回る表現と、心地よい疾走感のある演出は、JOJOファンのみならず視聴者を惹きつける力がある。

3Dの空間を生かした大胆な演出と、2Dアニメーションのキャラクター表現の魅力、そして荒木飛呂彦先生の描く劇画タッチの全てを見事に昇華した映像はまさに、神風動画の真骨頂と言える。

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

#### ●本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

CEDEC 広報担当(Publicity Bureau 内) TEL. 050-3593-2069 FAX. 050-3730-3968 e-mail [cedec-press2013@publicity-bur.co.jp](mailto:cedec-press2013@publicity-bur.co.jp)

#### ●本件に関する一般の方からのお問い合わせ先

CEDEC 事務局(株式会社コンベンション リンケージ 内)

TEL: 03-3263-8694(10~17時/土日祝日を除く) FAX: 03-3263-8687 e-mail [info@cedec.jp](mailto:info@cedec.jp)

## 【ゲームデザイン部門】

新規性の高いメカニクスデザインと、ゲームクリエイターという職業の一般への周知に対する功績  
飯野賢治 氏(故人)

授賞理由: インタラクティブムービーの手法を用いた「Dの食卓」、音で敵の位置を特定する「エネミーゼロ」、画像がないビデオゲーム「リアルサウンド～風のリグレット」など、数々の挑戦的なメカニカルデザインとメディアミックス的な作品作り。広くメディアにゲームクリエイターという存在を訴え、一般にゲーム開発者が認知されるようになった功績を評価。

## 【サウンド部門】

豊富な感情表現ができる画期的な音声合成技術

「CeVIO Creative Studio」開発チーム (CeVIOプロジェクト)

授賞理由: 革命的とも言える、豊かな感情表現が可能な音声合成技術をもとに、まったく新しいユーザー生成コンテンツ(UGC)展開の可能性を切り開いた。より裾野の広い展開を見据え、コンテンツ作成ツール(CeVIO Creative Studio FREE)を無償で提供している。

## 【ネットワーク部門】

ユーザ間のインタラクションの方法を増加させた

「ニンテンドーDSシリーズ」すれちがい通信技術 開発チーム(任天堂株式会社)

授賞理由: ニンテンドー3DS/DSのすれちがい通信によって、ユーザ間のインタラクションの方法を増やしていき、ゲームの可能性を大きく広げた。特に他のゲームを遊んでいてもすれちがい通信できる事は可能性を広げる。

『CEDEC AWARDS』は、コンピュータエンターテインメント開発の進歩へ顕著な功績のあった技術にフォーカスし、技術面から開発者の功績を称え表彰するものです。2008年に初めて開催し、今回で6回目の開催となります。

去る7月8日(月)には、「CEDEC AWARDS 2013」の最優秀賞候補となる、「エンジニアリング」「ビジュアル・アーツ」「ゲームデザイン」「サウンド」「ネットワーク」の5部門25の個人・団体の優秀賞受賞者(最優秀賞ノミネート)を決定しました。この優秀賞の中から、CEDEC 2013 受講申込者と、CEDEC 運営委員会の投票により、栄えある各部門の最優秀賞受賞者が決定されました。

また、本日は、各部門の最優秀賞の授賞式に加えて、過日発表いたしました「CEDEC AWARDS 2013 特別賞」と、ゲーム関連書籍の著者に贈る、「同・著述賞」授賞式も行われました。

## ■CEDEC AWARDS 2013 特別賞

久夛良木 健氏



<授賞理由>

家庭用ゲーム機「プレイステーション」の発想者・開発者である久夛良木氏は、「プレイステーション」を世界中に普及させ、世界的なコンピュータエンターテインメント市場の創出と発展に寄与しました。後継機では、単なるゲーム機の機能を超え、半導体先端技術とデジタル情報処理技術の融合による情報技術の牽引役として、コンテンツ流通や関連分野にまで革新をもたらしています。

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

### ●本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

CEDEC 広報担当(Publicity Bureau 内) TEL. 050-3593-2069 FAX. 050-3730-3968 e-mail [cedec-press2013@publicity-bur.co.jp](mailto:cedec-press2013@publicity-bur.co.jp)

### ●本件に関する一般の方からのお問い合わせ先

CEDEC 事務局(株式会社コンベンション リンケージ 内)

TEL: 03-3263-8694(10~17時/土日祝日を除く) FAX: 03-3263-8687 e-mail [info@cedec.jp](mailto:info@cedec.jp)

## ■CEDEC AWARDS 2013 著述賞



「ゲームを動かす技術と発想」(ソフトバンククリエイティブ・刊) 著者  
株式会社バンダイナムコスタジオ 堂前 嘉樹氏

＜授賞理由＞

本書は、プログラマではない人や、プログラマを目指す人に対して、基礎となるコンピュータサイエンス、数学、物理をわかりやすく解説していること。



「ゲームの作り方 Unity で覚える遊びのアルゴリズム」(ソフトバンククリエイティブ・刊) 著者

株式会社バンダイナムコスタジオ 加藤 政樹氏

＜授賞理由＞

本書は、ゲームを作る観点からのゲームアルゴリズムを解説するもので、さまざまなゲームジャンルの仕組みを多くの TIPS を交えながら学ぶことができること。

## ■「日本 BGM フィルハーモニー管弦楽団」について URL <http://jbp.or.jp/>

「BGM だったゲーム音楽を表舞台へ。」バックグラウンドではなく主役の音楽へ。ゲームという枠を超えた音楽へと昇華させ、ゲームファンのみならず多くの音楽愛好家の方々に愛される活動を」という想いのもと設立された、ゲーム音楽を主体として演奏活動を行うプロオーケストラです。

ゲーム業界を代表する遠藤雅伸、古代祐三の両氏を代表理事に迎え、2012 年 7 月に発足しました。2013 年 6 月よりアンサンブルコンサートシリーズをスタート。魅力的なゲストを迎えたトークコーナーなどで好評を博しており、10 月には第 1 回オーケストラコンサートを開催予定です。

定期公演のほか、録音やイベント演奏、プロオーケストラだからこそできる全国公演、さらには世界の舞台も視野に入れるなど、常識にとらわれない自由な活動を目標としています。

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

●本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

CEDEC 広報担当 (Publicity Bureau 内) TEL. 050-3593-2069 FAX. 050-3730-3968 e-mail [cedec-press2013@publicity-bur.co.jp](mailto:cedec-press2013@publicity-bur.co.jp)

●本件に関する一般の方からのお問い合わせ先

CEDEC 事務局 (株式会社コンベンション リンケージ 内)

TEL: 03-3263-8694 (10~17 時/土日祝日を除く) FAX: 03-3263-8687 e-mail [info@cedec.jp](mailto:info@cedec.jp)